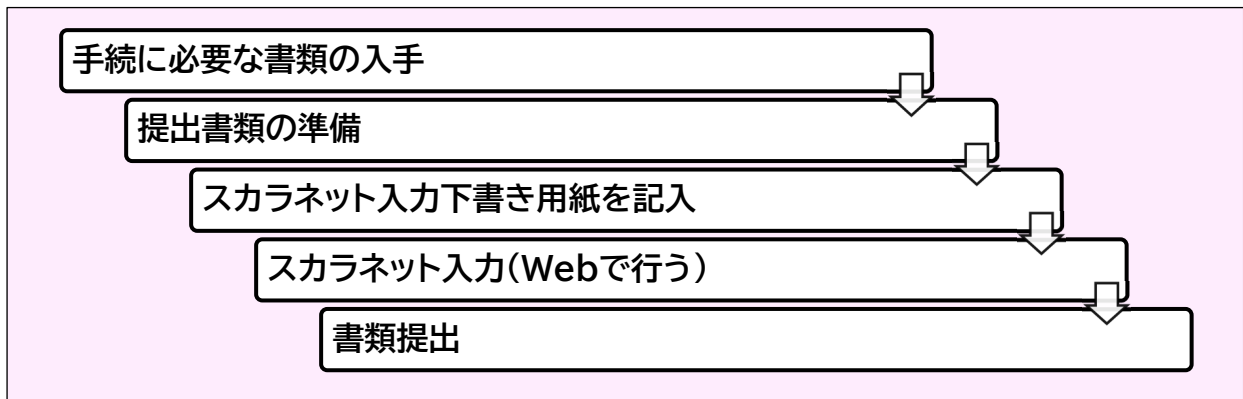


以下の流れで手続きを行ってください。

手続の流れ



手続に必要な書類の入手

大学窓口および大学ホームページの両方から以下の書類を入手してください

入手する書類	配付先
奨学金案内ダイジェスト	大学窓口
スカラネット入力下書き用紙(大学院用)	
識別番号(スカラネットユーザ ID・パスワード)	
「奨学金確認書 兼 地方税同意書」のセット	
奨学金提出書類チェックリスト	
奨学金案内(大学院)	大学 ホームページ
※必ず内容をよく確認すること	
日本学生支援機構奨学金申込者票	

〈配布先〉

●大学窓口の配付先

水戸: スチューデントライフサポート室

日立: 工学部学務グループ

阿見: 農学部学務グループ

●大学ホームページのダウンロード先

大学 HP トップ> 在学生向け情報> 経済的支援制度> 申請書・申請様式のダウンロード(奨学金)

在学採用の項目をご確認ください。

https://www.ibaraki.ac.jp/student/economicsupport/shinsei_scholarship/index.html



スカラネット入力

スカラネットに入力する前に、「スカラネット入力下書き用紙」に入力内容の記入し、よく確認してから入力をしてください。

大学から交付された、スカラネット入力用識別番号ユーザ ID・パスワードでログインして、スカラネット下書き用紙に記入した内容を入力してください。入力完了後は受付番号が付与されますので、スカラネット下書き用紙 P.1 の受付番号欄に記入してください。

スカラネット用ホームページ URL

<https://www.sas.jasso.go.jp/>



※スカラネット入力に誤りがあった場合は訂正できません。

入力前にスカラネット入力下書き用紙を必ず作成し、十分内容を確認のうえ、入力をしてください。

※入力は1度限りです。同一人物より複数の入力があった場合は入力されたすべてのデータを無効とします。

※申請書類が期限内に提出されていない場合は、スカラネット入力が完了していても申請は無効とします。

★★スカラネット下書き用紙の記入、特に注意するところ★★

【全員】(スカラネット下書き用紙 p.5)

●あなたの在学情報

本学は研究科の専攻コードはありません。未入力で問題ありません。

●在籍している課程

マスターの学生は所属している課程を誤らないようにしてください。

人文社会科学研究科、農学研究科 → 修士課程

教育学研究科 → 専門職学位課程

理工学研究科 → 博士前期課程

※長期履修生として大学から許可を受けていない場合は、長期履修を選択しないでください。

●個人番号（スカラネット下書き用紙 p.16）

申請者本人と配偶者の個人番号(マイナンバー)の入力をしてください。

マイナンバーカード等で番号を確認しながら正確に入力してください。

番号を誤ると採用されない場合があります。「マイナンバーカードの期限切れ」であっても、番号自体の入力は行う必要があります。

【貸与奨学金を申請する者】（スカラネット下書き用紙 p.8～9）

●貸与奨学金申請者で人的保証を選択する者

連帯保証人と保証人は、申込前に基準に該当していることと、本人に承諾を得てください。

また、入力する情報は必ず確認してください。

入力を誤ると訂正の手続きが必要となり、場合によっては奨学金が停止することがあります。

●貸与奨学金申請者で機関保証を選択する者

機関保証を選択した場合は、採用後に保証制度を変更することができません。よく検討のうえ、選択してください。

書類提出

1. 大学に書類を提出する ※通学キャンパスの窓口の不備なく提出してください。

提出期限: 令和 7 年5月30日(金)17:00 ※期限厳守

※不備がないように期限に余裕を持って提出してください。

※通学するキャンパスに提出してください。

書類	対象者
奨学金提出書類チェックリスト	全員
日本学生支援機構奨学金申込者票	全員
スカラネット下書き用紙	全員
出身大学の学業成績証明書等(コピー不可)【令和7年度新入生のみ】 ※出身大学卒業後に発行された証明書 ※ただし、2025 年3月に茨城大学を卒業した者は提出不要	該当者のみ
在留資格・在留期間が明記されている証明書類 ※在留カードの裏表面コピー等	外国籍の者

〈大学窓口へ提出〉受付時間: 平日 8:30～17:00(大学の休業日を除く)

水戸 : スチューデントライフサポート室

日立 : 工学部学務グループ

阿見 : 農学部学務グループ

2. 日本学生支援機構へ「奨学金確認書兼地方税同意書」の書類を提出する **※全員提出**

提出期限: スカラネット入力後一週間以内 必着

スカラネット入力完了後、以下の書類を奨学金申請者本人が郵便局の窓口から簡易書留で直接、**日本学生支援機構へ郵送**すること。

〈提出書類〉

●奨学金確認書 兼 地方税情報の取り扱いに関する同意書 兼 個人情報情報の取り扱いに関する同意書 ※提出する書類には、申込者本人の身元確認書類を添付すること

未提出や不備がある場合は、推薦基準内であっても不採用になります。

注意事項

- ・**手続きは申請者(学生)本人が行ってください。**
- ・手続きに関しては、大学から受け取られた資料「奨学金案内」等を熟読してください。
- ・提出書類に不備がある場合は受理いたしません。
- ・提出書類は提出前にコピーか写真を撮って控えを残してください。
- ・書類の記入は、黒色ボールペンで記入してください。(消せるペンは使用不可)
- ・申込書類の記入を誤った場合は、二重線で取消しのうえ、余白に丁寧に書き直してください。(修正液は使

用不可)

- ・人的保証選択者は、申込前に必ず選任の条件を確認の上、返還についての承諾を得ておいてください。
- ・提出書類に関して不備等がある場合には、本人の携帯電話または大学から付与したメールアドレスに連絡する場合があります。着信やメールがありましたら必ず応答をお願いいたします。
- ・連絡未確認により生じる奨学金の不利益には応じられませんのでご注意ください。

【授業料後払い制度選択者について】※博士後期課程は「授業料後払い制度」の対象外

授業料後払い制度は令和7年度入学者のみ選択が可能です。(令和6年度以前に入学した者は選択不可)

なお、「大学独自の授業料免除」を受けた場合は、その免除額を差し引いた金額が後払いの金額となります。そのため、「**第一種奨学金**」利用した方が、「**特に優れた業績による返還免除**」における免除額が多くなる**可能性がある**ことをよくご理解ください。

また、「授業料後払い制度」は、機関保証となります。

大学院修了後の返還では、「後払いの授業料」+「生活費奨学金」+「機関保証料」が返還の対象となります。

【博士後期課程の学生へ】

・2023 年以降に大学院博士課程で第一種奨学生として採用された者で、国立研究開発法人科学技術振興機構の実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」、「次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING)」、「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業(BOOST)次世代 AI 人材育成プログラム(博士後期課程学生支援)」の支援を受けた博士課程の学生は、特に優れた業績による返還免除制度の適用対象外となりますので、ご注意ください。

【本学へのお問合せ】

●茨城大学スチューデントライフサポート室

shien_soudan@ml.ibaraki.ac.jp

メールでの問い合わせは**申請者(学生)本人**から連絡してください。

お問い合わせは茨城大学の学生は本学から付与した学生番号のメールアドレスを使用してください。現在茨城大学に在籍していない者は連絡の取れるメールアドレスからお問い合わせをしてください。

期限に間に合わないといった旨のお問い合わせには対応いたしません。

お問い合わせには順次回答いたします。お問い合わせが集中する時期となりますので、期間に余裕をもってお問合せください。

お問合せのメールには

件名:奨学金大学院予約採用に関する質問(学生番号・氏名)

本文:氏名、学生番号、研究科名、連絡の取れる携帯電話番号、申請予定の奨学金の種類(貸与一種、二種、等)を必ず明記してから、お問合せの内容を具体的に記載してください。